

# 視聴覚教育時報

No.747 2024年 12月号

## contents

- ▽令和6年度 第2回理事会報告・令和7年度の事業計画概要（案）について
- ▽令和6年度 全国大会報告
- ▽講師派遣事業 第65回愛媛県メディア教育研究大会
- ▽全国ICT教育首長サミット・第7回日本ICT教育アワード開催
- ▽えすけーぷ

### ▽令和6年度 第2回理事会報告・令和7年度の事業計画概要（案）について

本年度第2回理事会は、11月15日付文書により、11月29日を理事会指定日として各議案について文書により審議いただき、全理事から下記議案について承認を得ました。

- 「令和6年度事業経過報告書（案）」
- 「令和6年度収支中間決算報告書（案）」
- 「令和7年度事業計画概要（案）」

#### <令和7年度事業計画概要>

ここでは承認いただいた、令和7年度の事業計画概要の内容を紹介します。

#### ○取り組み方針

令和7年度は、引き続き都道府県組織への支援につながる講師派遣事業を推進するとともに、令和6年度の調査研究事業を踏まえて、具体的な仕組みづくりにつながる調査研究事業を展開する。

令和7年度の調査研究事業の柱は、次の2本とし、専門委員の知見を活かした調査研究を進める。

- ・「オンラインによる視聴覚センター・ライブラリーの機能強化に向けた調査研究」（継続）
- ・「オンラインネットワークを利用した16ミリ活用ネットワーク構築にむけた調査研究

（拡充）」

また、これらの取り組みを活かすためにも、引き続き他の教育メディア関係組織や団体との連携を進め、教育メディア利用推進会議、著作権処理のための協議会、視聴覚教育・放送教育合同全国大会等を積極的に実施する。

#### ○事業計画

##### ・会議

#### ①理事会

- 第1回文書理事会 5月
- 第2回理事会 11月下旬日

#### ②常任理事会

- 第1回常任理事会 4月
- 第2回常任理事会 11月初旬

#### ③専門委員会

全国をブロック別に分け、専門委員を委嘱し、主としてブロックの情報交流や拠点における研究・研修事業の推進。また、全国大会における全視連関係分科会での指導助言・運営・記録等の協力体制を継続する。

##### ・実施事業

- ①令和7年度視聴覚教育総合全国大会・放送教育研究会全国大会 合同全国大会の開催

令和7年度視聴覚教育総合全国大会・放送教育研究会全国大会 合同全国大会は、「未来社会に向けて 生涯にわたる学びを支えるメディア活用」をテーマに、11月28(金)・29日(土)に開催する。開催に当たり、大会における生涯学習部門の充実を図り、「ワークショップ・セミナー」及び「実践発表」により全視連分科会の充実を図る。

・期日：令和7年11月28(金)・29日(土)

## ②全国視聴覚教育連盟視聴覚教育功労者の表彰

第28回表彰として加盟団体、各都道府県指定都市教育委員会から推薦を受け、選考委員会にて決定する。

## ③調査研究事業

▽「オンラインによる視聴覚センター・ライブラリーのネットワーク構築に向けた調査研究」(継続)

令和6年度の実績を踏まえてより緊密で各視聴覚センター・ライブラリーにとって有用な交流機会の継続的実施と研修会を開催し、ネットワーク構築を進める。

▽「オンラインネットワークを利用した16ミリ活用ネットワーク構築にむけた調査研究」(拡充)

令和6年度の調査研究で検討した16ミリ活用ネットワークの運用を開始し、効果を検証するとともに、16ミリ映写機の延命につながる

令和7年度  
第29回視聴覚教育総合全国大会  
第76回放送教育研究会全国大会

2日間開催決定!

大会テーマ  
未来社会に向けて 生涯にわたる学びを支えるメディア活用

11.28 日  
授業公開

11.29 Sat  
ワークショップ・セミナー  
実践発表 講演会 etc.

主催：  
全国放送教育研究会連盟 N H K  
視聴覚教育研究会全国大会連絡協議会  
(日本学校視聴覚教育連盟 全国高等学校メディア教育研究協議会 全国視聴覚教育連盟 一般財団法人日本視聴覚教育協会)

【問い合わせ先】  
■全国放送教育研究会連盟事務局 <https://hosokyoiku.jp/talk/>  
〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1 N H Kメディア総局附属センター内  
TEL. 03-5455-4310 FAX. 03-3481-1372  
■一般財団法人 日本視聴覚教育協会 <https://www.javea.or.jp/soutai/>  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-11虎ノ門P Fビル  
TEL. 03-3431-2186 FAX. 03-3431-2192

↓大会の最新情報はこちら↓

全国放送教育研究会連盟 日本視聴覚教育協会

メンテナンス方法の情報交換やパーツの相互融通の仕組みづくりの検討を進める。

## ④講師派遣事業の実施

全視連講師9名のから、加盟団体が希望する講師を講演や研修会に派遣する。

## ▽令和6年度 視聴覚・放送教育合同全国大会報告

去る11月8日(金)・9日(土)の2日間にわたり、標記合同全国大会が、「未来社会に向けて 生涯にわたる学びを支えるメディア活用」をテーマに、時代に即した視聴覚教育・放送教育に関する内容で、1日目は東京都中野区立上鷺宮小学校にて授業公開(6学年各1授業)を、2日目はオンラインによるワークショップ・セミナー、全体会、全体講演、実践発表などを実施し、最新の視聴覚教育・放送教育、ICT教材・機器に関する情報を提供することを目的に開催されました。

### ●1日目 授業公開

・期日：11月8日(金) 13:00~16:30

- ・会場：東京都中野区立上鷺宮小学校
- ・研究主題

「新しい時代に生きる力を育む視聴覚(情報・ICT)教育の追究」～個別最適な学びと協働的な学びの充実に向けた授業デザインを通して～

- ・特別講演  
講師 松本 博幸氏(印西市教育委員会教育DX専門官) / テーマ「新たな情報教育の取組～生成AIの利用など～」
- ・授業公開  
第1学年～第6学年まで各1授業

## ●2日目 オンライン大会

### <生涯学習部会>

▽セミナー(9:00~11:00) 生涯学習

テーマ:「16 ミリフィルム利用の延命策と終方」

講師:立見 康彦氏(元群馬大学大学院客員教授、元群馬県視聴覚センター課長、現群馬県退職校長会会長)



講師:立見康彦氏

講演内容:

- 16 ミリフィルム利用の延命策
  - 1 16 ミリフィルムの延命策
    - ①保管・保全/②修理/③利用可能な目録づくりと広報/④ライブラリーの連携
  - 2 16 ミリ映写機の延命策
    - ①点検・修理/②部品の保管利用/③点検修理講習会の開催/④ライブラリーの連携
  - 3 16 ミリフィルム利用の延命策
    - ①利用推奨する 16 ミリフィルムの広報/②利用推奨する映画会の開催/③視聴覚ライブラリー利用の増加/④16 ミリ映写機操作技術講習会の開催/⑤16 ミリフィルム利用団体の育成
- 終い方
  - 1 16 ミリフィルムの廃棄と移管  
廃棄と移管は、共に全国視聴覚連盟に様式に基づいて届け出る。

▽全体会(11:10~11:40) 各団体共通

- 主催者挨拶
- 文部科学大臣祝辞
- 各団体功労者紹介

• NHKプレゼンテーション

▽全体講演(12:40~14:00)

講師:高橋 純氏(東京学芸大学教授)

テーマ:「生涯にわたって能動的に学び続ける力を育むメディア活用」

### <生涯学習部会>

▽実践発表(14:10~16:00)

テーマ:「県の視聴覚教育施設の取り組みと市町村に対する支援策の状況」

進行・講師:丸山全視連副専門委員長



司会・講師:丸山副委員長

1) 実践発表1

テーマ:「新潟県の ICT 推進事業について市町村行政職員に向けた取り組み」

発表者:榎本 尚志氏(新潟県立生涯学習推進センター社会教育主事)

新潟県立生涯学習推進センターでは、「誰一人取り残さない」をキーワードに各種研修会を企画・運営している。その中のICT推進事業では、市町村行政職員・公民館主事・学



発表者:榎本尚志氏

校教職員を対象にデジタル社会のニーズに応じて、オンライン教育ツールやAI技術、クラウドサービスの活用など最新の技術や情報を取り入れた内容も含め、参加者が現場で実践できるスキルの向上とリテラシーの情報共有を目的に研修会を行っている。

## 2) 実践発表2

テーマ：「ICT 活用に関する市町村支援 ICT 活用のための「人づくり」「きっかけづくり」「体制づくり」支援」

発表者：野口 豪氏（鹿児島県庁かごしま県民大学中央センター主幹兼学習情報係長）

かごしま県民大学中央センターでは、市町村等におけるICTを活用した施策を展開する



発表者：野口 豪氏

ため、指導者の養成やICT活用支援を行っている。特に、職員が市町村等に直接出向いて、効果的な技術支援を行うことに力を入れている。

## ▽講師派遣事業

### 第65回愛媛県メディア教育研究大会

令和6年度の全視連の講師派遣事業を活用して、「ICT・メディアを学びの友として」を大会主題に全国視聴覚教育連盟専門委員長の村上長彦氏の講演が標記研修会において実施されました。

1. 主催 愛媛県メディア教育協会
2. 趣旨

メディア教育の振興に携わる学校教育・社会教育の関係者、団体・企業関係者が、ICTを活用した教育の推進やメディアの効果的な活用等について講演及び実践事例から学び、メディア教育の振興を図る。

3. 日時

令和6年10月16日（水）13:30～16:30

4. 会場

愛媛県生涯学習センター4階大研修室

5. 参加者

学校関係者、社会教育関係者、県・市町教育委員会関係者、県・市町視聴覚センター・ライ



ブラリー関係者、メディア教育の振興に携わる団体や企業関係者、メディア教育に関心のある方（58名）

6. 内容

○開会行事—愛媛県メディア教育協会会長、愛媛県教育委員会教育長あいさつ



- 講演一村上長彦氏（全国視聴覚教育連盟専門委員長）、テーマ「メディアやICTを活用して学びを深め広げるー学びの現場や行政への期待ー」
- ・内容・  
「学び」を支援するメディアの役割／教育に

においてメディアを活用する際に前提としておきたいこと／視聴覚教育の変遷／ICTと学力テスト、ICTの事例から学ぶ／ICTやメディアを生かし「学び」を深めるために期待するこ／16 ミリフィルムのデジタル化に関して

- 実践発表、研究協議ー発表題：「ふるさとへの誇りや愛着、その魅力を発信する児童生徒の育成～宇和島市動画プレゼンコンテストを通して～」  
発表者：宇和島市教育委員会学校教育課担当係長 岡崎正太郎氏
- 閉会行事ー愛媛県メディア教育協会副会長あいさつ

## ▽全国 ICT 教育首長サミット・第7回日本 ICT 教育アワード開催

**入場無料**

GIGAスクールを推進したい自治体・学校必見です  
文科省講演・実践発表・機器展示・プレゼント多数  
文部科学省・総務省・経済産業省・デジタル庁後援  
**全国ICT教育首長サミット**  
**第7回日本ICT教育アワード**

令和7年度は、多くの自治体が第2期GIGA端末更新となります。先進的ICT教育実践発表や文部科学省による講演を予定しています。また、GIGA推進のための最新のICT機器の展示も多数ございます。  
令和7年1月17日(金) 10:00～17:00  
東京都立産業貿易センター 浜松町館 (JR浜松町駅徒歩5分) 羽田、東京駅から簡単アクセス  
【参加者】文科省・総務省・経産省・デジタル庁、自治体・教育委員会・学校関係者・ICT企業  
【内容】(予定) ※入場無料300名

<p>文部科学省 初等中等教育局 教育課程課長 武藤久慶 氏</p> <p>「令和の教育改革の深化において～次期教育課程を念頭に取組むべきこと～」</p>	<p>文部科学省 初等中等教育局 学校情報基盤 教材課長 寺島史朗 氏</p> <p>「GIGAスクール構想が拓く教育の未来」</p>
---	---

全国から首長・教育長など300名でGIGA第2期を考えます。企業展示も多数出展

【日程予定】 ※9:30 受付開始  
10:00 全国の先進的ICT教育の実践事例発表  
11:00 【講演】文部科学省初等中等教育局教育課程課長 武藤久慶 氏  
「令和の教育改革の深化において～次期教育課程を念頭に取組むべきこと～」  
11:30 【展示】先進ICT機器企業展示見学約40社 ※プレゼント等多数ご用意しております  
GIGA第2期向けICT機器がご覧いただけます。  
13:00 閉会行事 (関係大臣招待予定) ・日本ICT教育アワード表彰  
14:30 【講演】文部科学省初等中等教育局学校情報基盤・教材課長 寺島史朗 氏  
「GIGAスクール構想が拓く教育の未来」  
15:00 【展示】日本ICT教育アワード受賞自治体による「全国ICT教育首長サミット」  
【登壇予定自治体】  
愛知県春日井市、茨城県つくば市、富山県朝日町、大垣府牧方市、岐阜県恵那市  
愛知県春日井市、鹿児島県垂水市、鹿児島県鹿児島市、東京都渋谷区  
長崎県西海市 他  
【お申込み】 全国ICT教育首長協議会ホームページまたはQRコードからお簡単お申込

全国ICT教育首長協議会  
東京都港区虎ノ門3-10-1 | 虎ノ門PPビルB1  
電話03-3431-2186 メールinfo@ictmayors.jp

平成28年に設立した、ICT教育を推進する全国の130自治体の首長で構成する協議会。これまで、歴代文科大臣に児童生徒1人1日端末整備などの提言をおこなっています。

全国ICT教育首長協議会では、令和7年1月17日(金)、「首長サミット・第7回日本ICT教育アワード」を開催します。当日は文科省の講演、ICT 機器展示、各4省庁による先進自治体の大臣表彰などが行われます。

- 日時：令和7年1月17日(金) 10時～17時00分(9時30分から受付開始)
- 場所：東京都立産業貿易センター浜松町館
- 参加対象：自治体首長・教育長・教育委員会関係者・自治体関係者・学校関係者・教育関係者・ICT企業・報道関係者
- 招待人数：定員300名 先着順(無料)
- 申込方法：下記参加申込フォームからお申込みください

[https://www.ictmayors.jp/wp/2024\\_summit\\_form/](https://www.ictmayors.jp/wp/2024_summit_form/)

- 申込期間：令和7年1月14日(火)

---

## ▽えすけーぷ

NHK の番組に「映像の世紀シリーズ」があります。NHK の番組サイトによれば、「20 世紀は人類が初めて歴史を「動く映像」として見る事ができた最初の世紀です。映像は 20 世紀をいかに記録してきたのか。世界中に保存されている映像記録を発掘、収集、そして再構成した画期的なドキュメンタリーのシリーズ。活字とはひと味違った映像ならではの迫力と臨場感あふれる映像で 20 世紀の人類社会を鮮やかに浮き彫りにします。」

( <https://www.nhk.jp/p/ts/4NGRWX2RRL/> ) という狙いを持った番組で、「映像の世紀」「新・映像の世紀」「映像の世紀プレミアム」と 3 シリーズで 47 本の番組が放送され、時折再放送もされています。現在は「映像の世紀バタフライエフェクト」シリーズが放送されています。

このようなまさに映像の時代の中で、戦後のナトコ映写機や教育映画の普及とともに拡大してきた視聴覚ライブラリーは、現在は縮小に次ぐ縮小という状況にあります。

私たちの生活の中で、映像特に動画が当たり前のように視聴され、視聴時間が増えるのと反比例するかのようには視聴覚ライブラリーの比重が減り、生涯学習の場においても映画を見て学習するということがなくなってきています。

市販映像教材などを購入して並べ、貸し出しをするという運営形態からの脱却を目指すために、すでに 1983 年（昭和 58 年）に社会

教育審議会教育放送分科会視聴覚ライブラリー等のあり方に関する小委員会において、「視聴覚ライブラリー及び視聴覚センターの整備充実について（中間報告）」をまとめ、今後、視聴覚センターが教材供給センター、教材制作センター、情報センター、研修センター、研究開発センター、学習センターの六つの役割を果たすことが期待されるとし、視聴覚ライブラリーにも同様の機能を持つことが望ましいとしました。

残念ながら、これらの機能を持つセンター・ライブラリーは限られた数でしかありませんが、少なくともこれからも視聴覚センター・ライブラリーとして運営されるならば、地域映像教材を制作する機能は担っていただけることを期待したいと思っています。もちろん、予算もない、職員も足りないという中で新たな機能を生み出すことは困難を伴うことでしょう。

しかし、今やスマホで高画質な動画が撮影できる時代であり、動画機能の付いたデジタルカメラやビデオカメラを持った多くの市民がいらっしゃいます。このような市民と共同することで視聴覚センター・ライブラリーが地域映像の拠点となる可能性は大きなものとなります。

教材をそろえてお店で待つというあり方から、積極的に市民と共同しつつ地域映像を発信するセンターに変わっていくことを期待しています。(T. M)

---

全国視聴覚教育連盟

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-10-11 虎ノ門 PF ビル

TEL : 03-3431-2186 / Fax : 03-3431-2192

H P : <http://www.zenshi.jp/>

Mail : [info@zenshi.jp](mailto:info@zenshi.jp)

---

# 東映 教育ソフト Line-up!

## 中学校道徳・人権啓発

### 障害のある人の気持ち 私たちの一歩

中学生たちに車いすに乗ってもらい、車いすでの生活にはどのような困難や危険があるのか体験します。また、パラスリートの方へのインタビューから、どんな手助けが必要とされているのか、私たちに何ができるのか考えていきます。(約18分)



字幕・副音声版付き 学校特別価格 77,000円(税込) 38,500円(税込)

### 国際理解・国際貢献を考える ～台湾との絆～

東日本大震災での支援や、新型コロナウイルスへの対策など、日本と台湾は困った時に協力し合ってきました。このような日本と台湾の絆を関係者のインタビューを交えて紹介し、国際理解・国際貢献について考えていきます。(約14分)



字幕版付き 学校特別価格 77,000円(税込) 38,500円(税込)

## 小学校道徳・特別活動

### ええことするのは、ええもんや!

主人公マナブの行動や心の葛藤を通して、何のために「ええこと」をするのか? ボランティアの本質について子供たちに考えるきっかけを与えるアニメーション作品です。(約14分)



原作「ええことするのは、ええもんや!」(えほんの杜刊)  
作:くすのきしげのり 絵:福田岩緒

字幕版付き 学校特別価格 77,000円(税込) 38,500円(税込)

## 道徳・平和教育

### お父さんへの千羽鶴

ともえちゃんのお父さんは特攻隊員でした。千羽鶴に託された家族の祈りと、二度と帰れぬお父さんの想い。愛する家族と国を守るために亡くなったお父さんの姿から、平和の尊さ、家族の絆の大切さを子供たちに伝えます。(約14分)



原作 ときたひろし「お父さんへの千羽鶴」(展転社)

字幕版付き 学校特別価格 77,000円(税込) 38,500円(税込)

## いじめ防止教材ドラマ

### いじめ ～それぞれの想い それぞれの言い分～

この教材では、一見非があるように見えるいじめ被害者の事情、正義感がいじめに発展するまでに至った加害者の気持ち、板挟みになる傍観者の心理など、様々な立場にいる生徒を多角的に描くことで、相手の見えない事情を想像することの大切さを提起します。また「晒し」や「ステメいじめ」といった、現代特有のSNS上のいじめについても注意喚起をしています。(約23分)

令和5年度教育映像祭 優秀作品賞受賞

字幕版付き 学校特別価格 77,000円(税込) 38,500円(税込)



お問い合わせ・チラシ請求は



TEL 03(3535)3631 FAX 03(3535)3632

<https://www.toei.co.jp/edu/>

←予告欄はこちら



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>